

# M & Aと知的財産権

～取引を成功に導くための知識・検討ポイント～

いしかわ だいき  
講師 石川 大輝 氏

森・濱田松本法律事務所  
パートナー 弁護士

日時 2023年8月30日（水）午後1時30分～午後4時30分

- このセミナーは会場受講または Zoom 受講のいずれかを選択いただけます。
- 当日のご参加が難しいお客様には、後日動画を配信できます（開催前のお申し込みが必要です）。

技術革新のサイクルが一層加速している近年、企業にとって、独自の研究開発だけで技術の競争力を維持することは困難になってきており、自らの技術・知見と他者の技術・知見をうまく組み合わせることが必須といえる状況になっています。このようなオープン・イノベーションの考えの下、外部の技術・知見を取り込む方法として、M&A 取引は有効な手法の一つです。実際、対象企業の知的財産に着目した M&A 取引は年々増える傾向にあります。

他方、知的財産は目に見えない情報財であり、その存在、内容、価値を正確にとらえることには困難を伴います。また、知的財産法はユニークな法分野で、普段から触れていない人にとってはわかりにくいものです。さらに、企業が保有する知的財産をめぐることは、様々な契約関係が生じていることも多く、それらの契約にも、通常の企業間の取引には見られない特殊な条項が含まれていることもしばしばあります。

知的財産に着目した M&A 取引を積極的に検討し、かつ、これを成功させるためには、M&A 取引に関する知識に加えて、知的財産権に関する知識や、知的財産関連の法令や契約に関する知識を結集することが必要不可欠です。一般的な企業では、M&A 取引を担当する部門、知的財産権の管理を担当する部門、法務を担当する部門は分かれていることも多く、その場合、各部門同士が専門知識を持ち寄りつつ互いの異なった視点を理解し、密接に連携することが強く期待されます。

本セミナーでは、M&A 取引に関係する各知的財産権の基本知識や、知的財産関連契約において留意すべき条項、M&A 取引と同時に知的財産権に関する契約を締結する場合の留意点、M&A の最終契約における知的財産関連の論点などをわかりやすく解説することにより、M&A 及び知的財産にかかわる方々において、M&A と知的財産の関係性に関する知識を深めていただき、知的財産の観点から M&A 取引を成功に導く一助としていただくことを目的としております。皆様のご参加をお待ちしております。

## 【主なテーマ】

### 第1 M&A 取引と知的財産のかかわりとその重要性

### 第2 知的財産権の種類と特徴

- ▶ 特許権（実用新案権・意匠権）・著作権・商標権・営業秘密（ノウハウ）・ドメインネーム等

### 第3 知的財産のデュー・ディリジェンス

- ▶ 知的財産に関するデュー・ディリジェンスの種類（価値分析、ポートフォリオ調査、侵害リスク調査等）
- ▶ 保有知的財産権、知的財産関連契約、知財紛争についての調査

### 第4 M&A 取引における知的財産の取扱い

- ▶ M&A のスキームと知的財産権の帰趨
- ▶ M&A の不随契約として知的財産関連契約の締結が必要となる場合

### 第5 M&A 契約における知的財産関連規定の交渉ポイント

- ▶ 表明保証
- ▶ クロージング前の誓約事項
- ▶ 前提条件等

## 【石川大輝 氏】

森・濱田松本法律事務所 カウンセル・弁護士。2007 東京大学大学院法学政治学研究科法曹養成専攻修了、2008 年弁護士登録。2014 年シカゴ大学ロースクール(LL.M.)卒業。2014 年-2015 年北米三菱商事出向。国内及びクロスボーダーの M&A 取引におけるデュー・ディリジェンス、契約交渉を多く取り扱った経験を有するとともに、国内外の IP ライセンス契約、データコンソーシアム、システム関連取引等、IP・データ関連の取引案件を専門に取り扱う。

近時の著作・論文として、『M&A 法体系（第2版）』（共著、有斐閣、2022）、「最新 GDPR 執行事例に基づくグローバルデータ保護デュー・ディリジェンスの展望（後編）— M&A の場面における執行事例の教訓も含めて」（共著、Business Law Journal No.140、2019）、「IoT 先端技術の法律問題（第 6 回・完）衛星データの利活用と法的問題点」（共著、NBL 1167 号 80 頁、2020）、「Trademark Protection Towards the Upcoming Tokyo Olympics: Legal Framework to Regulate Ambush Marketing」（共著、Business Law International、2020）等多数。受賞歴として、The Best Lawyers in Japan (2024 edition; Corporate and Mergers and Acquisitions Law)、Who's Who Legal: Global Guide 2022 (Transport - Space & Satellites)。

※録音・ビデオ撮影はご遠慮下さい。



■主催 金融財務研究会  
<https://www.kinyu.co.jp>

Facebook : <https://www.facebook.com/keichoken>  
Twitter : <https://twitter.com/keichoken05>  
Blog : <https://www.kinyu.co.jp/blog/>



開催日

2023年8月30日(水)  
13:30~16:30

会場

茅場町・グリーンヒルビル  
金融財務研究会本社 セミナールーム

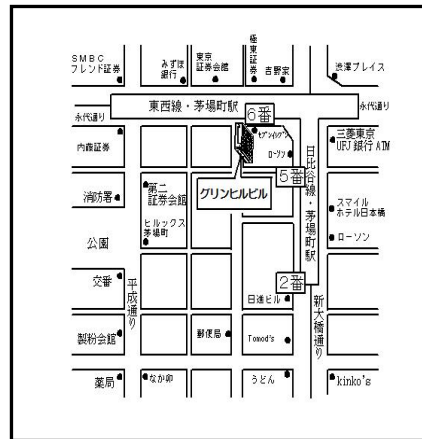
東京都中央区日本橋茅場町 1-10-8

TEL 03-5651-2030

地下鉄東西線・日比谷線 茅場町駅

6番出口より徒歩1分(開場は開演の30分前です。)

【Zoom 受講の場合】インターネットに繋がるパソコンがあれば、どこでも受講できます。当日のご参加が難しいお客様には、録画した動画を後日配信することが可能です。



参加費

1名につき35,000円(消費税、参考資料を含む)

1社2名以上同時に参加お申込みいただいた場合、お2人目から1名につき30,000円。追加申込みの場合はその旨ご記入下さい。

申込先

金融財務研究会 ホームページ <https://www.kinyu.co.jp/>

〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町 1-10-8 グリーンヒルビル

TEL 03-5651-2030 FAX 03-5695-8005

申込方法

上記ホームページの申込欄からお申し込み下さい。参加申込書を FAX 又は郵送いただいたのお申し込みも承ります。折り返し受講証と請求書を郵送致します。参加費は下記の普通預金口座に開催日前日までにお振込み下さい。(但し経理の都合等で間に合わない場合は、ご連絡いただければお待ちいたします。)クレジットカードご利用の場合は、質問欄にその旨をご連絡下さい。参加費の払戻しは致しませんので、当日ご参加になれない場合は、代理の方のご出席あるいは当社および経営調査研究会主催の他のセミナーへのお振替をお願いします。(但し新しいセミナーの参加費との差額が2,000円以上の時は差額をお支払いいただきます。また、振替は1年以内にお願いたします。)

ご記入いただきました個人情報にはセミナーの開催のために使用させていただきますが、漏洩などがないよう最善の予防、是正に努めます。詳しくは弊社ホームページをご覧ください。

### 普通預金 口座名 (株)金融財務研究会

三菱 UFJ 銀行	本店	1642356	三井住友銀行	本店営業部	7397637
三菱UFJ信託銀行	本店	2818151	みずほ銀行	東京営業部	1427715
三井住友信託銀行	本店営業部	2993982	りそな銀行	東京営業部	1693669

◇クレジットカードは Visa、Mastercard、American Express、JCB、Diners Club、Discover がご利用いただけます。

----- 切らずにこのままお送り下さい -----

M&Aと知的財産権

【会場または Zoom】 8 / 30

## 参加申込書

FAX 03-5695-8005

2023年 月 日

下記に✓を入れてください。 <input type="checkbox"/> 会場受講 <input type="checkbox"/> Zoom受講 <input type="checkbox"/> 後日配信  弊社からのお知らせ、メルマガの送信を <input type="checkbox"/> 受信する <input type="checkbox"/> 受信しない  クレジットカードをご利用の場合は下記に✓を入れて下さい。 <input type="checkbox"/> クレジットカード利用  セミナーコード 1623 (Law-k231623)	会社名	TEL FAX		
	所在地	E-Mail 〒		
	参加者ご氏名		部課名	
	〃		〃	
	〃		〃	
	〃		〃	
書類送付先 (同上の場合記入不要)	ご担当者	部課名 TEL FAX		

お申込の翌日には「受講証・請求書」を発送しておりますが、お手元に届かない場合は、弊社までご連絡下さい。